

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和2年3月6日

事業所名:児童発達支援事業所 まふいん錦ヶ丘

保護者等数(児童数) 20

回収数16枚

割合 80%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1			・活動の内容によってスペースを分けている点が良い。	・活動スペース(静・動)、学習スペースを活動内容に応じて使い分けています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1			・感覚・集団遊びなど、感覚統合を用いた内容だと思う。	・全職員が、保育士または教員の資格保持者であり、作業療法士の指導を受けています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 ⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2		3	・配色数も少なく、展示物もないため集中できる環境だと思う。	・生活空間の配色や壁面等を極力なくし、子ども達が集中しやすい環境を整えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15			1	・配色数も少なく、展示物もないため集中できる環境だと思う。 ・どの活動スペースも清潔感があり無駄がない印象。	・日々の清掃を徹底しております。室内は極力視覚的の刺激を減らし、活動に集中できる環境を整えています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	14			2	・個別支援計画が欲しい。 ・発達評価は分析されていると思う。 ・面談を通して、子どもの課題が的確に抽出されていると思う。	・個別支援計画に関しては、面談後にお渡しできるよう準備致します。 ・面談にてお子様の課題を共通認識のうえで個別の支援計画を策定してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			2	・分かりやすく、具体的に計画立案され、それに沿った内容が設立されていると思う。	・本人の発達に合わせた支援だけでなく家族や地域支援への取り組みも考慮し計画を立てております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15			1	・集団遊びの中で、目標とする表出、関りができていると思う。	・児童発達支援計画に沿った支援を行い、定期的に反省・評価を行っております。
	8 活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	12	2		2	・一つの活動の中に、集中、理解、協力、楽しむことを取り入れて工夫されている。	・「社会性をのばす」ことを目標に、多様な活動を取り入れております。また、一つの活動の中にも子ども達の課題にねらいを立て工夫しております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13			3	・通所している子ども達が必ずしも障害のある子とは限らないのではないか？	・園外活動の際に交流活動を設けています。隣接する保育園・幼稚園との交流できる機会を多く設けていきたいと思っております。
保護者 への 対応	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				・丁寧に細かく説明していただいた。	・利用開始時、個別の支援計画見直し時にご説明しております。職員全員で運営規定の確認を行っております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16				・丁寧に細かく説明していただいた。	・面談の機会を設け、個別に説明しております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ^{iv} 等)が行われているか	13			2	・細やかにメールを送ってくださるので、様子が分かる。	・療育活動と合わせ面談や見学に来た際にも、保護者支援を心がけております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	4			・活動の様子のメールがだんだん少なくなってきている気がします。	・保護者が見学にいらした際、おたより、タブレット・プログラムなどを活用し、お子様の姿をお伝えするよう努めております。 ・ご意見ありがとうございます。利用時の様子をメールでお伝えできるよう努めてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2		1	・日頃先生方と会う機会がないため、相談は少ない。	・計画更新時やその他必要に応じて面談などを実施しております。 ・定期的な面談を今後実施していきたいと考えております。

明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2		8	・利用開始して間もないので分かりません。	・父母の会活動などは実施しておりませんが、就学相談勉強会・母子活動を通じて保護者同士の連携を支援いたします。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	1		1	・不安に感じていることにすぐに対応していただける。	・苦情解決委員会（詳細はHPにも掲載）などを設置し対応しています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			・忙しい中の写真付きのメールはありがたい。	・メールや電話でのやり取りを主にしています。 ・利用時の様子をメールでお伝えできるよう努めてまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16				・ブログやおたよりを通して、情報共有がされている。	・ホームページやまふいん便りにて発信しております。今後も日々の活動の様子を皆様にわかりやすくお伝え致します。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	1			・個人情報に関することはその都度確認していただける。	・写真や業務上知りえた情報の管理について職員会で定期的に確認しています。また、保護者の方にも必要に応じて確認を取っております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11			5		・今年度は防犯訓練・避難訓練を実施しました。マニュアルは閲覧用を整備いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			5	・利用開始して間もないので分かりません。	・今年度は避難訓練を実施しました。3月には防犯訓練も実施予定です。マニュアルは閲覧用を整備いたします。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	10	5			・行ってからは楽しいが、行くまでに「いやー」ということがある。 ・毎日今日は通所の日かを確認する子ども。活動・遊び・先生に会えることを楽しみにしている。 ・通所したばかりでよくわからない。 ・まだ通所に慣れていないので、なぜ通所しなければならないのかわからない様子。 ・行けば楽しい様子ですが、どうしても保育園でお友だちと遊ぶ方が楽しいようです。	・たくさんのご意見ありがとうございます。いろいろな経験を通して、子ども達の成長を今後も支援していきたいと考えています。
	23	事業所の支援に満足しているか	15	1			・急な見学にも快く対応していただき、日頃の子どもの様子に成長を感じられることに、支援を受けてよかった。 ・見学に行った際に終始泣いてばかりの子どもが、初めての通所する時、互いに不安でした。しかし活動の様子や子どもの反応等、細やかに教えていただいたことで、不安の軽減になった。 ・まだ通所させていただいて短い期間なので、なんとも言えませんが、これからもよろしく願います。	今後もお子様、保護者のみなさまに寄り添った支援を行って参ります。 ・見学についてはいつでも対応致します。活動のねらいや様子などを説明いたします。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和2年3月6日

事業所名: 児童発達支援事業所 まふいん錦ヶ丘

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			
	2 職員の配置数は適切であるか	2	1		・職員基準は満たしているが、さらなる支援充実のために有資格者を追加雇用を予定している。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		静と動、学習などの活動の部屋を設けている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		・掃除の徹底。視覚的に邪魔になるものは貼りださず、シンプルにしている。	・冬場は特に気を付けている。子どもたちの活動や利用人数に合わせた空間作りに配慮していく。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		・活動前の打ち合わせ、活動後のフィードバックをしている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		3	今年度から開所。保護者の皆様に評価表配布をし、保護者の意向を把握した。	保護者の皆様に頂いたご意見をもとに、改善点を話し合い、よりよいサービス提供ができるように準備する。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3		・保護者の皆様に頂いたご意見をもとに、改善点を話し合い、よりよいサービス提供につなげる。 ・ホームページにて公開する。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	・療育アドバイザーによる活動のフィードバックを行っている。	・職員全員に外部評価による業務改善の実施を既に行っていることを周知する。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		・内部研修の実施。県内外の研修にも参加している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		3		・児童発達支援ガイドラインを全職員で閲覧し、個別支援計画作成時には各項目を確認しながら作業を行う。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	・固定したプログラムの中でも、活動によってはねらいを変更して実施している。	・視覚、情緒、発達、社会性を踏まえた支援プログラムを職員会や内部研修によって話し合い、新しい活動プログラムを考案していく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提供	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	3		・プログラムに応じては個別・集団と使いわけている。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		・活動前に毎回職員全員でねらいや役割分担を確認している。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		・毎回の活動終了後に振り返りを行い、次の活動に活かしている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		・毎日、個別の記録を取り振り返りを行っている。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3		・モニタリングを実施し、必要に応じて計画を見直している。	
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		・主に児童発達支援管理責任者が参加している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3		・関係機関と情報交換を行い、必要な時は連携を図っている。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				※対象児童なし
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				※対象児童なし
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3	・来年度、就園する子どもに対しては今後実施していく予定。	・今年度3月末に実施予定。保育所等訪問支援も活用しながら4月以降情報交換をしていく予定。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3	・初年度のため実施はしていないが、今後していきたい。	・今年度3月末に実施予定。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		・公開療育へ参加。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	・同法人の保育園・幼稚園との交流活動を行う。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	・地域で行われている会に参加している。	地域子育て会議等に積極的に参加している。
30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		3	・面談等の機会を利用したり、ブログ等で情報を発信しながら保護者支援を行っている。	・相談などがあつた場合、個別に面談日を設定その中でできる限りの支援を行う。ペアレントトレーニング研修にも積極的に参加していく。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		・契約時に必ず説明を行っている。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		・保護者面談を行い、作成された個別支援計画を示しながら同意を得ている。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		必要があれば相談に応じ内容を把握したうえで助言を行う。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	・父母の会などはないが、保護者向けの学習会や研修会を実施していきたい。	・まふいんでは父母の会を実施しておりませんが、研修会や講演会を実施し、保護者同士の接点を作ります。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1	・できるかぎり迅速に対応するように努めている。	・職員間での情報共有を早急に行ったうえで今後も迅速に対応していく。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		・おたよりやブログ等で活動の様子や行事予定の案内を発信している。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		・個人情報保護法の観点から、全職員に取り扱いには最新の注意を払うよう周知している。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
非常時等の対応	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	・地域の行事や子ども食堂には参加する。	・子ども食堂や地域で開催されたイベントに参加し、交流を図る。今後もより地域に開かれた施設になるべく改善を重ねていく。
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3		災害別に避難訓練などを実施している。	・保護者が周知できるような場所に各マニュアルを配置する。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・隣接する保育園、幼稚園、アフタースクールと今後、連携をとっていく。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3		・契約時に必ず確認を行うようにしている。	・現時点で対象児童はいないが、契約時に必ず確認を行っていく。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	・現時点での対象児童なし。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		・ヒヤリハットがあった場合には即日検証し原因究明、対策を行っている。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		職員研修を通し施設内虐待などの知識を深めている。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3		・契約書に記載し、契約時に説明している。	・身体拘束は行っていない。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和2年3月6日

¥ 保護者等数(児童数) 15名 回収数 11 割合 73 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				・活動スペース(静・動)、学習スペースを活動内容に応じて使い分けています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	11				・全職員が、保育士または教員の資格保持者です。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4			・車いす、装具などを必要とする利用者がある場合に環境を整え、障害特性を踏まえた対応をさせていただきます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	11				・面談にてお子様の課題を話し合い共有したうえで個別の支援計画を策定しております。
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	11				・「社会性をのばす」ことを目標に、多様な園外・交流行事活動を企画しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11				・同法人他事業所や地域イベントへの参加、園外活動などの交流活動を設けています。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				契約時(支援開始時)、個別支援計画見直し時にその都度ご説明しております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				おたより、タブレット・ブログなどを活用し、お子様の姿をお伝えするよう努めております。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				・見学に来られた際や、面談を通じての保護者支援を心掛けております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	1	未回答2 ・父母の会はありません。	・父母の会活動などは実施しておりませんが、就学相談説明会・講演会等を通して支援いたします。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		・利用したばかりで分かりません。	・苦情対応体制はまふいん入り口に掲示しております。お気づきの点は、職員へ遠慮なくお知らせください。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				・メール、電話などの連絡手段、または面談を通じ、可能な限り意思疎通ができる体制をとるよう努めております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11				・ホームページやまふいん便りにて保護者へ発信しております。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	10	1			・写真や業務上知れた情報の管理について職員会で定期的に確認しています。また、ブログやおたよりを作成する際に、保護者の方に確認を取るようにしています。	
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11				・まふいん玄関入り口に掲示しております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1		・利用したばかりなので分かりません。	・今年度、災害時の避難訓練を行いました。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1		・行事・イベントごとたくさんありとても楽しそうです。 ・とても楽しんでます。 ・子どもがすごく成長していることをすごく感じる。 ・先生方のおかげでとても楽しいみたいです。 ・行くと楽しい。毎日児童クラブ・まふいんなどどこかしら行くので本人にとっては大変なようです。家に帰ってきたいという。	・たくさんのご意見ありがとうございます。いろいろな経験を通して、子ども達の成長を今後も支援していきたいと考えています。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	10			未回答1 個別に相談に乗っていただき悩みが軽減します。 ・満足しています。 ・送迎時やいろいろ対応してくれるので本当に助かっている。 ・家や学校ではできない活動をいろいろと工夫して計画していただきありがたい。	・いつもありがとうございます。今後もお子様、保護者のみなさまに寄り添った支援を行って参ります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表：令和2年3月6日

事業所名：

まふいん錦ヶ丘

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3				
	2 職員の配置数は適切であるか	2		1		・職員基準は満たしているが、さらなる支援充実のために有資格者の追加雇用を予定している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3				
業務 改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			改善案があった場合など全職員で対応を行っている。	より効率化を意識した業務改善を模索し、取り組んでいく。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		1	2	・今年度、保護者の皆様に評価表を配布し、保護者の満足やニーズについて把握した。	・初年度の為、今年初めて実施。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		2	1	・今後実施予定。	・初年度の為、今年初めて実施。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	療育アドバイザーによる外部評価を実施し、活動内容などの改善に努めている。	・職員全員に外部評価による業務改善の実施を既に行っていることを周知する。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3				・今後も職種、職責にあった研修に参加していく。福祉業界の研修だけでなく他の研修にも参加することで新しい見方を備えていく。
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2		・固定したプログラムの中でもその都度違ったねらいを設定して活動を行っている。	・内部研修などを踏まえ実践研究を行っている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・長期休暇ならではの課題を設定し活動を行っている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・個別で行う支援と集団で行う支援を区別化し状況に応じてサービス計画を作成している。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・毎活動、入念な打ち合わせを行い確認している。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			毎活動、具体的な振り返りを行い、改善点まで出したうえで次回の活動に活かしている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3				
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				・モニタリングの際には具体的な将来像と現状でのアセスメントを照らし合わせサービス計画を作成していく。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3				・全職員にガイドラインの問質を徹底させガイドラインに沿った支援を行う。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携関係	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		3		・連携を取りたいが、学校によって差がある。 ・実施できているところ・できないところがある。	・学校関係・関係機関を招き、公開教育を実施予定。訪問支援等も積極的にいり連携をとっていきたく考えている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	1	・現時点で受け入れはしていない。	・医療的ケアが必要な子どもを受け入れていないが必要に応じて主治医と連絡できる体制を整えていく。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3		・必要があれば行っている。		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	1	・現時点で対象児童はいない。		
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3		センター主催の研修にはできるだけ参加し情報共有を行っている。		
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3		夏休みや冬休みなどを使って接する機会を提供している。		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	1		特定の職員だけ研修に参加するのではなく、他職員も参加できる環境を整えていく。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		3		日々の活動に関して送迎時や連絡帳を使って共通理解を行っている。		
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			3	・面談を充実していく。またアドバイス等を行っていききたい。	・面談の頻度を検討する。	
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		3				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		3				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	1	・保護者向けの学習会を実施していきたい。 ・就学前教育相談・放デイ説明会を実施。	・来年度、保護者向けの学習会・講演会を実施する。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		1	2	・クレームに対しては迅速に対応するようにしている。	・メールや電話、送迎等でお会いした際に、事業所でのお子様の様子を詳しくご説明しつつ、不安点などがないか確認する。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		3		・毎月のおたよりやブログ等で情報を発信している。		
	35 個人情報に十分注意しているか		3		・定期的に職員会等で確認を行っている。	・ブログ作成などの顔写真など保護者に確認を行う。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		3				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				3	・子ども食堂など外部との連携を図っている。 ・買い物体験で地域の方との触れ合いをしている。	・今後も地域で開催される事業所に参加する。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		3		・緊急時のマニュアル等は作成している。	・保護者が閲覧可能な資料を備え付ける。	
非常時等の対応	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3		・災害時を想定した避難訓練を実施する。	・近隣とも協力した訓練を実施していくことで非常時にスムーズに移動できるように計画を立てていく。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		3			・外部への研修だけでなく内部研修も行き、理解を深めていく。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		3		・契約書に記載しており、説明をしている。		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		2	1	・現時点で対象児童はいない。	・今後、アレルギーのある児童については契約時に確認を行い、万が一の場合にすぐに連絡がとれる体制を整えていく。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3		・ヒヤリハット記録簿を整備し、情報の共有を行っている。また、再発防止策を話し合い、しかるべき対応を取っている。		

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。